

平成 25 年度 第 2 回東区協議会次第

日時：平成 25 年 5 月 23 日（木）午後 1 時 30 分から

会場：東区役所 3 階 31、32 会議室

1 開会

2 会長あいさつ

3 議事

(1) 諮問事項について

新市建設計画について

【市民協働・地域政策課】

(2) 協議事項について

地域力向上事業について

【区振興課】

(3) 地域課題について

区協議会委員会報告について

4 その他

(1) その他

(2) 6 月の開催予定 平成 25 年 6 月 25 日（火）午後 1 時 30 分から

会場 東区役所 3 階 31、32 会議室

7 月の開催予定 平成 25 年 7 月 日（ ） 時 分から

会場 東区役所 3 階 31、32 会議室

5 閉会

第8号様式

浜市協第34号

平成25年5月15日

東区協議会 様

浜松市長 鈴木 康友

区協議会への諮問について

浜松市区及び区協議会の設置等に関する条例第11条第1項から第3項の規定に基づき、下記のとおり諮問します。

記

- 1 諮問内容 別紙第9号様式のとおり
- 2 答申期限 別紙第9号様式に記載された期限のとおり

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 諮問事項 <input type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項																
件 名	新市建設計画について																
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>◆ 概要</p> <p>平成24年6月の法改正により、合併特例事業の期間が平成32年度末まで延長可能となったことに伴い、新市建設計画の計画期間を延長するとともに、東日本大震災の発生に伴う、津波対策及び防災減災対策に対する需要の高まりを受け、新市建設計画策定時には想定外であった津波対策事業、防災減災事業を計画事業に追加するもの。</p> <p>【関係法令】</p> <p>東日本大震災による被害を受けた合併市町村に係る地方債の特例に関する法律の一部を改正する法律</p> <p>※新市建設計画策定の経緯</p> <p>新市建設計画は、合併後の新市のまちづくりを総合的かつ効果的に推進していくための基本方針と、この方針に沿った施策や事業計画を示したものである。</p> <p>平成16年10月に合併協議会で策定し、計画期間を平成17年度から26年度までの10年間としている。</p>																
対象の区協議会	全ての区協議会																
内 容	<p>◆ 諮問内容</p> <p>(1) 新市建設計画の計画期間を平成32年度末まで延長 (2) 計画事業に「津波対策事業」「防災減災事業」を追加</p>																
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)	<p>・スケジュール（見込み）</p> <table border="0"> <tr> <td>平成25年5月</td> <td>市民文教委員会協議会報告</td> </tr> <tr> <td></td> <td>区協議会への諮問</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>区協議会から答申</td> </tr> <tr> <td>7月、8月</td> <td>県協議</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>市議会提案</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>国へ変更申請</td> </tr> </table>					平成25年5月	市民文教委員会協議会報告		区協議会への諮問	6月	区協議会から答申	7月、8月	県協議	9月	市議会提案	10月	国へ変更申請
平成25年5月	市民文教委員会協議会報告																
	区協議会への諮問																
6月	区協議会から答申																
7月、8月	県協議																
9月	市議会提案																
10月	国へ変更申請																
担当課	市民協働・地域政策課	担当者	杉田	電話	2243												

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

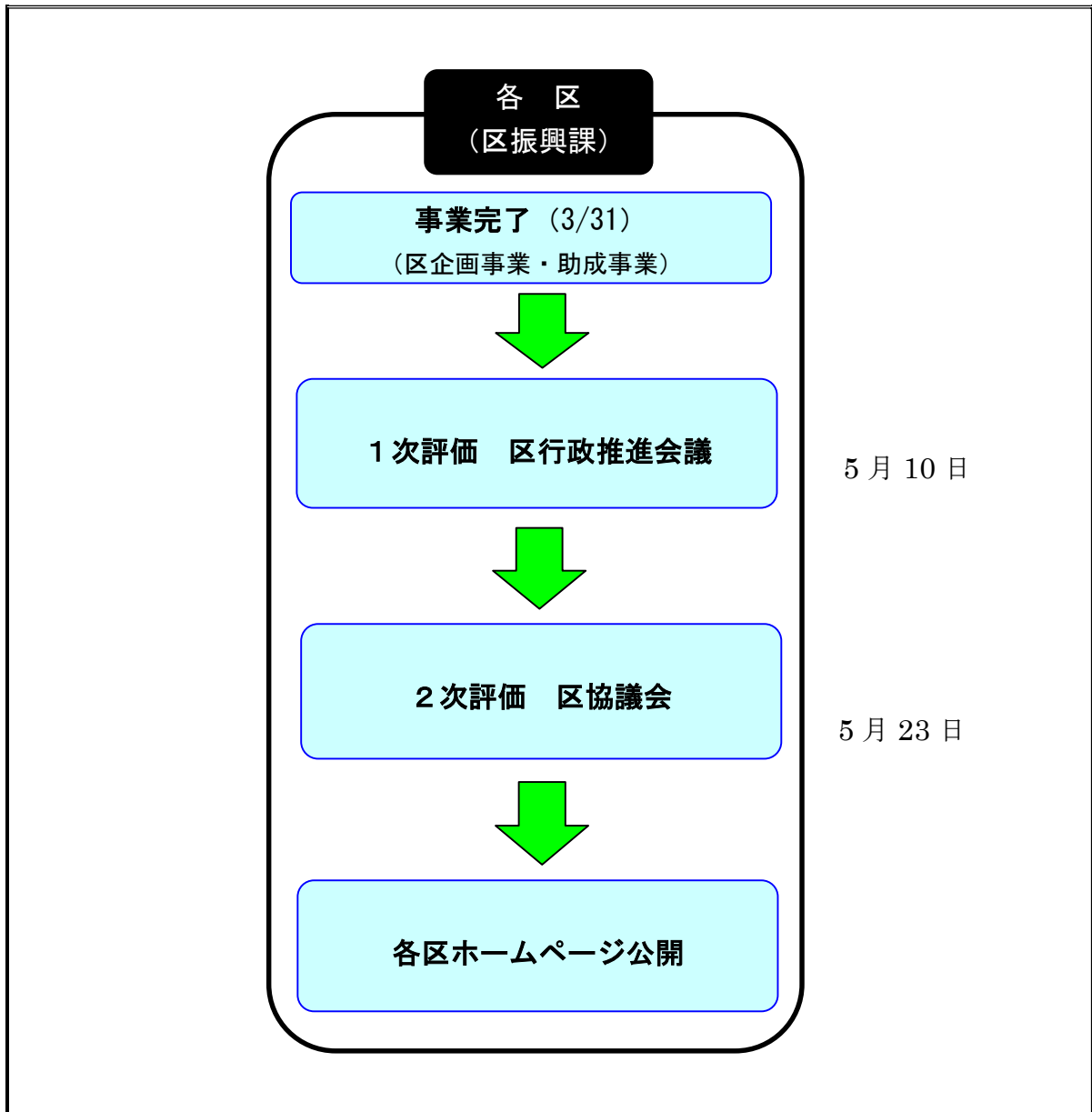
第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	平成 24 年度 地域力向上事業について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>地域力向上事業は、地域で困っていることを解決したり、地域の魅力を活用したりすることで、住みよい地域社会の実現を目指す事業です。</p> <p>○市民提案による住みよい地域づくり助成事業 団体の提案に基づき、市が公益上の必要性を認め、団体が自主的に取り組む事業に対し、市から補助金を交付することで、効果が期待できる事業</p> <p>○地域課題を解決する区企画事業 市民や団体からの提案やアイデアをもとに、地域課題の解決、地域資源の活用等について、市民協働の観点を取り入れ、区が企画・実施する事業</p>				
対象の区協議会	東区				
内 容	<p>【平成 24 年度】実施事業の 2 次評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 24 年度に実施した 27 件 (内訳) 助成事業 11 件 区企画事業 16 件 				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)					
担当課	東区・区振興課	担当者	鈴木勝久・服部	電話	424-0115

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

平成 24 年度地域力向上事業 事後評価の流れ



【助成事業】

（円・点数）

No.	事業名	点数	中間 報告時	今後の 方向性	所管課	市執行額 (補助金額)
1	残そう里池、里地	14	実施中	現状	区振興課	143,000
2	高齢者の地域活動への参加促進 -小池町「古地図」の再現-	14	実施中	終了	区振興課	82,000
3	簡単スローステップ運動で健康維持	13	実施中	終了	区振興課	139,000
4	東区市民劇団「金原明善物語」と展示会	14	実施中	終了	区振興課	490,000
5	未来への贈り物	15	完了	終了	区振興課	266,000
6	遊休農地を利用してそば作りで地域の活性化	15	実施中	現状	区振興課	205,000
7	中野町煙火大会2012	17	完了	見直し	区振興課	1,500,000
8	姫街道検定と姫街道フォーラムin市野宿	14	実施中	終了	区振興課	295,000
9	～人と人 心ふれあう 東区～ 清宮克幸氏「スポーツの役割」講演会	14	完了	終了	区振興課	100,000
10	大船渡市から学ぶ地域防災と大船渡市応援イベントの開催	16	完了	現状	区振興課	360,000
11	有玉伝統文化継承事業（流鏝馬）	15	完了	見直し	区振興課	175,000
					小計	3,755,000

【区企画事業】

（円・点数）

No.	事業名	点数	中間 報告時	今後の 方向性	所管課	市執行額
1	東区俳句の里づくり事業	18	実施中	見直し	区振興課	2,495,694
2	グリーンカーテン普及啓発事業	13	完了	予算組替等	区振興課	299,800
3	東区交通安全声かけ運動	17	実施中	見直し	区振興課	2,924,565
4	健康力アップ in 東区	16	完了	見直し	健康づくり課	258,632
5	劇団たんぼぼ演劇公演	16	完了	見直し	区民生活課	978,255
6	東区地域福祉講演会	15	完了	見直し	社会福祉課	280,000
7	区民ギャラリー事業	18	完了	予算組替等	区民生活課	176,316
8	区役所花いっぱい事業	13	実施中	予算組替等	区振興課	180,075
9	第4回東区長杯キンボール大会実施事業	16	実施中	見直し	区民生活課	600,000
10	技術の継承「バイクに見るものづくりのまち浜松」	12	完了	終了	区振興課	100,000
11	歌と音と人をつなぐコンサート 東区版	15	完了	予算組替等	健康づくり課	190,000
12	「東区・家康公ゆかりの里」推進事業	18	実施中	見直し	区民生活課	1,088,000
13	東区防災対策アクションプラン	17	未実施	予算組替等	区振興課	540,035
14	浜松市東区観光PR冊子「東の細道」作成事業	18	未実施	終了	区振興課	900,000
15	生活習慣病予防のための健康展	14	未実施	予算組替等	健康づくり課	230,764
16	～人と人 心ふれあう 東区～ 教育講演会	16		終了	区振興課	102,263
					小計	11,344,399
					合計	15,099,399

助成事業 No.1

所属名 区振興課

事業名	団体名
残そう里池、里地	東区の自然と文化を残そう会

事業目的	里池、里地の再生継続、地域住民との交流を目的とする。					
対象	一般					
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・十湖池探検会・収穫祭の開催 《開催日》8月12日、10月14日 《内 容》* 里池(十湖池) 動植物生育地の整備、水生動植物の観察、井戸水汲み上げ体験 * 里地(遊休農地) 野菜栽培、土との触れ合い体験 ・十湖池周辺の環境美化活動(毎月2回) 					
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・月2回の活動(毎回約10人参加)により、十湖池は手入れされており、訪問者が自由に園内を散策でき、水の流れる音を聞きながら、木陰で休むことができる状態である。 8月12日と10月14日に開催されたイベントには、東高校の生徒の協力を得て実施し、生徒と住民との触れ合いの場ともなった(参加:各回約60人)。 					
事業費	補助対象経費	287,588 円	補助金額	143,000 円		
評価	評価点数					
		低い	やや低い	普通	やや高い	高い
	(1)東区らしさ (住みよい地域づくり)	1	2	3	4	5
	(2)補助事業の公益性	1	2	3	4	5
	(3)行政関与・ 補助の必要性	1	2	3	4	5
	(4)補助の効果	1	2	3	4	5
合 計	14 点					
地域力向上事業実施年度	22	23	24	※23年度は100夢プロジェクトで実施、25年度採用事業		
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善 ・ 3回実施済) <input type="checkbox"/> 終了					
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・十湖池での水生動植物観察や、その周辺の遊休農地での野菜栽培等の活動を通して自然環境について学ぶこの事業は、地域の特性を活かしたまちづくり事業である。また、この事業に参加する幅広い地域住民の触れ合いの場ともなるため、地域コミュニティづくりにも貢献する事業である。 ・十湖池や遊休農地の再生に向けて活動しており、この活動が継続されることで、より多くの住民が地域の自然に対して関心を示し、そして、十湖池等での活動でつながった住民の交流の輪がさらに拡大されると思われる。 ・今後は、十湖池のさらなるPRIに努め、イベント開催日だけでなく、笠井地区のオアシスとなるよう、多くの方が訪れる憩いの場となることを期待する。 					
区協議会						

助成事業 No.2

所属名 区振興課

事業名	団体名
高齢者の地域活動への参加促進 -小池町「古地図」の再現-	小池町自治会

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・小池町の「古地図」を再現する事業を行い、高齢者の地域活動参画を促進する。 ・活動成果を地域で共有することで、コミュニティ再構築の一助とする。 					
対象	小池町自治会					
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和30年代頃の小池町の地図を再現し、それをもとにジオラマを作成する。 ・活動発表を通じて、世代間のコミュニケーションを図る。 					
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・120人ほどの高齢者(平均年齢70歳くらい)がこの事業に参加し、月1回のグループ会に出席、昭和27年の小池町の地図を再現した。 ・その地図を基にジオラマを作成した(ほとんど手作り)。 ・5回の全体会を開催し、他のグループの進行状況等、情報交換する中で、交流を深めた。 					
事業費	補助対象経費	164,125 円	補助金額	82,000 円		
評価	評価点数					
		低い	やや低い	普通	やや高い	高い
	(1)東区らしさ (住みよい地域づくり)	1	2	3	4	5
	(2)補助事業の公益性	1	2	3	4	5
	(3)行政関与・ 補助の必要性	1	2	3	4	5
	(4)補助の効果	1	2	3	4	5
合計	14 点					
地域力向上事業実施年度	22	23	24			
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善 ・ 3回実施済) <input checked="" type="checkbox"/> 終了					
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の地域活動参加を促進することであり、その手段として、古地図を再現し、その地図を基にジオラマを作成しようという趣旨であり、地域コミュニティづくりや生涯学習の振興に寄与する事業である。 ・120人ほどの高齢者が参加していることから、古地図の作成が高齢者にとって魅力的な内容であることがうかがえる。 ・24年度に完成する古地図やジオラマを活用し、さらなる事業展開を計画しており、高齢者の地域活動への参加が活発となることを期待する。 					
区協議会						

助成事業 No.3

所属名 区振興課

事業名	団体名
簡単スローステップ運動で健康維持	いきいきNucleus

事業目的	中高年に生活習慣病予防の運動を勧めることで、医療保険と介護費用の抑制を目的とする。生活に運動が取り入れられることで健康が維持され、また区民のコミュニティを促進する機会づくりともなる。					
対象	区民 定員15人×2回(12回コース)					
内容	スローステップ運動の講座を開催。 ・月4回×3か月を年2回					
成果	〈夏の部〉7月4日～9月26日の水曜日の19:00～21:00に天竜公民館で開催した。 〈冬の部〉1月5日～3月30日の土曜日の14:30～16:30に笠井公民館で開催した。 参加者:各部15人					
事業費	補助対象経費	279,906 円	補助金額	139,000 円		
評価	評価点数					
		低い	やや低い	普通	やや高い	高い
	(1)東区らしさ (住みよい地域づくり)	1	2	3	4	5
	(2)補助事業の公益性	1	2	3	4	5
	(3)行政関与・ 補助の必要性	1	2	3	4	5
	(4)補助の効果	1	2	3	4	5
合計	13 点					
地域力向上事業実施年度	22	23	24			
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善 ・ 3回実施済) <input checked="" type="checkbox"/> 終了					
総合評価	<p>・生活習慣病予防のために効果的で継続できるスローステップ運動を始めるきっかけづくりをしたいという提案であり、健康・福祉の向上に貢献する事業である。</p> <p>・いずれの会も定員は15人であるが、それ以上の方から問い合わせがあった。</p> <p>・参加者は、年齢も運動経験もさまざまであるが、ステップ運動に自分なりに精一杯、楽しく取り組んでおり、コースの後半では、体力がついた等、体調の変化に気づいた参加者もいたようであり、この講座が順調に進んだと思われる。</p> <p>・今後もここで知り合った仲間と継続していこうと相談しているとのことであり、スローステップ運動の継続とあわせて、人と人のふれあいの継続も期待する。</p>					
区協議会						

助成事業 No.4

所属名 区振興課

事業名	団体名
東区市民劇団「金原明善物語」と展示会	特定非営利活動法人 遠州率シアター

事業目的	金原明善翁の物語を舞台化して、演劇という方法で多くの方に明善翁を知っていただく。					
対象	一般					
内容	東区市民劇団員とサポーター(スタッフ)を公募し、約30日(週1回)の練習を経て、平成25年3月に公演を行う。また公演にあわせて明善翁に関する資料展示や市民劇団の紹介展示を行う。					
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・劇団員として応募した10人が毎週1回の練習に参加した。 ・3月23日(土)、24日(日)に産業展示館北館1号ホールで公演(全3回)、2号ホールで金原明善記念館の明善翁ゆかりの品を展示した。 ・公演の来場者は、計226名。 					
事業費	補助対象経費	1,960,327 円	補助金額	490,000 円		
評価	評価点数					
	低い	やや低い	普通	やや高い	高い	
	(1)東区らしさ (住みよい地域づくり)	1	2	3	4	5
	(2)補助事業の公益性	1	2	3	4	5
	(3)行政関与・ 補助の必要性	1	2	3	4	5
	(4)補助の効果	1	2	3	4	5
合計	14 点					
地域力向上事業実施年度	22	23	24	※22・23年度は、団体は異なるが類似事業を実施		
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善 ・ 3回実施済) <input checked="" type="checkbox"/> 終了					
総合評価	<p>・募集により集まった参加者が、地域の偉人:金原明善翁の物語を作り上げていくという内容で、文化振興や東区の特性を活かした事業である。</p> <p>・提案団体は異なるが、演劇を手法とした事業を3年実施した。うち、金原明善翁に関する物語は2年実施したこととなる。また参加者募集にも苦慮しているようであるため、同様の事業はH24年度で終了としたい。</p>					
区協議会						

助成事業 No.5

所属名 区振興課

事業名	団体名
未来への贈り物	未来への贈り物実行委員会

事業目的	笠井中学校区の町の写真を後世に残すために、町の文化遺産、自然、公共・民間施設、行事、生活等を写真で記録し、保存する。					
対象	笠井中学校区					
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・1999年に撮影したフィルムをCDに変換。 ・2012年を撮影してCDに保存する。 ・保存したデータやプリントした写真を貸し出したり、展示したりして多くの方に見ていただく。 					
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ほぼ1年かけて、笠井地区の今を写真に収めることができた。また電子データとして保存することで、多くの方に利用してもらうことも可能となったとともに、永久保存ができるようになった。 1999年の資料 保存用CD 120枚 プリント枚数 3,000枚 2012年の資料 撮影人数 14人 保存用DVD 37枚 プリント枚数 7,000枚 だるま市で展示会を開催した。今後も機会を作って展示会を開催していく。 					
事業費	補助対象経費	532,000 円	補助金額	266,000 円		
評価	評価点数					
		低い	やや低い	普通	やや高い	高い
	(1)東区らしさ (住みよい地域づくり)	1	2	3	4	5
	(2)補助事業の公益性	1	2	3	4	5
	(3)行政関与・ 補助の必要性	1	2	3	4	5
	(4)補助の効果	1	2	3	4	5
合 計	15 点					
地域力向上事業実施年度	22	23	24			
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善 ・ 3回実施済) <input checked="" type="checkbox"/> 終了					
総合評価	<p>・地域の写真を後世に残していくことは重要なことであり、この事業で撮影した今の笠井地区の姿を保存しておけば、今の子供たち、そしてさらに次の世代にとって、笠井地区の過去を振り返るときの貴重な資料となる。</p> <p>・地域の諸団体の協力を得る中で、非常に多くの「今」を資料とすることができた。</p> <p>・笠井には織物や市で栄えた歴史がある。今回の事業は1999年と2012年についての取り組みであったが、それ以前の資料については既に整理されている。今後は、これまでの資料を活用してもらえるよう、さまざまな機会を捉えて、多くの方に笠井地区の移り変わりを写真でたどってもらい、地域をよく知ってもらいたい。</p>					
区協議会						

助成事業 No.6

所属名 区振興課

事業名	団体名
遊休農地を利用してそば作りで地域の活性化	地域の食の自給率を上げる会

事業目的	遊休農地を利用してそばを栽培することで、耕作放棄地になるのを防ぐとともに、収穫したそばでそば打ち体験会を実施し、学校や高齢者施設等、各種団体との交流を図る。				
対象	区民				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・そばの栽培、収穫 ・そば打ち体験会の実施 (学校や高齢者施設、公民館等で実施) 				
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・2月4日に中ノ町小学校の児童(4年生、60人)と、13日に天竜公民館で地域住民(57人)、3月12日に東高校の生徒(20人)とのそば打ち体験を実施した。 ・種まきを東高校の生徒の協力を得て実施しており、またそば打ちについては、佐久間町の団体から指導していただいております、交流の輪が広がっている。 				
事業費	補助対象経費	410,030 円	補助金額	205,000 円	
評価	評価点数				
	低い	やや低い	普通	やや高い	高い
(1)東区らしさ (住みよい地域づくり)	1	2	3	4	5
(2)補助事業の公益性	1	2	3	4	5
(3)行政関与・ 補助の必要性	1	2	3	4	5
(4)補助の効果	1	2	3	4	5
合計	15 点				
地域力向上事業実施年度	22	23	24	※23年度は100夢プロジェクトで実施、25年度採用事業	
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善 ・ 3回実施済) <input type="checkbox"/> 終了				
総合評価	<p>・遊休農地でそばを栽培・収穫し、学校や養護施設、地域住民等、幅広い年代とそば打ち体験を通して交流を図るという事業内容であり、地域コミュニティづくりに貢献する事業である。</p> <p>・H24年度は台風等、天候に悩まされ、予想していた収穫量に及ばなかったようであるが、児童や住民、各種団体との交流という目的は達せられた。「食」は人と人の交流の糸口として適している。今後は、そば打ちで楽しめたつながりをさらに強くしてほしい。</p>				
区協議会					

助成事業 No.7

所属名 区振興課

事業名	団体名
中野町煙火大会2012	中野町煙火大会実行委員会

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の夏の風物詩としての煙火大会に、よさこい踊り、スポーツ大会等を組み合わせ、地域の一大イベントとして定着・発展させる。 ・地域の親睦を図り、明るく住みよい地域づくりを行う。 ・次世代を担う若者の発掘を進める。
------	--

対象	区民及び来訪者
----	---------

内容	内容	日	会場	参加
	グラウンドゴルフ大会	8月2日	天竜川河川敷	6チーム 84人
	輪投げ大会	8月3日	天竜公民館	7チーム 84人
	よさこい踊り	8月18日	天竜川河川敷	若者有志
	煙火大会	8月18日	天竜川河川敷	観客 約4万人
	少年少女サッカーフェスティバル	11月25日	中ノ町小学校	4チーム 100人

成果	<ul style="list-style-type: none"> ・天候の影響で、当初の日程を延期した事業もあったが、すべて実施した。 ・特にグラウンドゴルフ大会については、参加希望の声が多くあったことから、会場を昨年度より広げ、参加者を増やした。 ・実施にあたっては、準備や運営、片付けに地元の多くの住民、特に若者が参加し、無事に運営できた。地域の住民が力を合わせて実施する事業であり、地域コミュニティ作りに貢献できた。
----	--

事業費	補助対象経費	12,678,769 円	補助金額	1,500,000 円
-----	--------	--------------	------	-------------

評価	評価点数					
	低い	やや低い	普通	やや高い	高い	
	(1)東区らしさ (住みよい地域づくり)	1	2	3	4	5
	(2)補助事業の公益性	1	2	3	4	5
	(3)行政関与・ 補助の必要性	1	2	3	4	5
	(4)補助の効果	1	2	3	4	5
合計	17 点					

地域力向上事業実施年度	22	23	24	※25年度採用事業
-------------	----	----	----	-----------

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善) <input checked="" type="checkbox"/> 3回実施済 <input type="checkbox"/> 終了
--------	--

総合評価	
------	--

・煙火大会を中心に、東区を主とした少年団によるサッカー大会や東区の老人会による輪投げ大会、グラウンドゴルフ大会等を開催する、東区の市民レベルの一大イベントとして定着してきている。
 ・H24年度で、地域力向上事業助成事業として3回実施となった。H25年度は、サッカー大会を東区全域に広げるなど、内容をバージョンアップさせている。東区のイベントとしての発展が期待できる。

区協議会	
------	--

助成事業 No.8

所属名 区振興課

事業名	団体名
姫街道検定と姫街道フォーラムin市野宿	姫街道連絡協議会 姫街道未来塾

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・浜松市の姫街道の東入口から三方原追分の姫街道を探る。 ・姫街道検定を通じて、歴史と文化の姫街道を次の世代に伝える。 ・姫街道フォーラムを開催し、歴史の道の文化と魅力を伝える。 					
対象	一般					
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・姫街道検定の実施 姫街道全域から100問出題。 ・姫街道フォーラムの開催 講座・講演会、東区姫街道ウォーク、姫街道展 					
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・7月20日～1月10日にかけて、姫街道検定を実施した。 応募人数131人 満点22人 ※検定用紙は5,000枚用意したが、不足し、HPや増刷で対応した。 ・姫街道フォーラムを天竜公民館で、1月19日・26日、2月2日に開催。 1月19日 講演会（参加者：62人） 1月26日 まちづくりの事例発表（参加者：57人） 2月 2日 姫街道ウォーク：安間起点～追分一里塚間 約8km（参加者：23人） 					
事業費	補助対象経費	591,734 円	補助金額	295,000 円		
評価	評価点数					
		低い	やや低い	普通	やや高い	高い
	(1)東区らしさ (住みよい地域づくり)	1	2	3	4	5
	(2)補助事業の公益性	1	2	3	4	5
	(3)行政関与・ 補助の必要性	1	2	3	4	5
	(4)補助の効果	1	2	3	4	5
合計	14 点					
地域力向上事業実施年度	22	23	24			
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善 ・ 3回実施済) <input checked="" type="checkbox"/> 終了					
総合評価	<p>・姫街道全域を対象とした姫街道検定の実施と、東区の中野町から三方原一里塚に関する講演会・姫街道ウォーク・姫街道展からなる姫街道フォーラムを実施する内容であり、東区の地域資源を活用した文化振興事業である。</p> <p>・いにしえに多くの人々が行き交った姫街道を通じて、他地域の住民と市民レベルでの交流が広がっていくことを期待する。</p>					
区協議会						

助成事業 No.9

所属名 区振興課

事業名	団体名
～人と人 心ふれあう 東区～ 清宮克幸氏「スポーツの役割」講演会	東区区民のスポーツを考える会

事業目的	早稲田大学ラグビー一部監督5年間で3度全国大会優勝、2度準優勝された現ヤマハ発動機ラグビー一部監督、清宮克幸氏の講演会を、東区のスポーツ指導者等を対象に開催し、区民の体育、徳育に対するスポーツの役割、スポーツの大切さ等を再認識する機会とする。				
対象	区民				
内容	清宮克幸氏の講演会を開催。				
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・7月20日に浜松市総合産業展示館北館1号ホールで講演会を開催し、来場者は210人であった。 ・ラグビーを通じて出会った様々な人々とのエピソードを交え、スポーツの持つ力を熱く語りかけてくれ、参加者からはなかなか聞く機会のない話に「感動した」「日本人の良さを再認識した」等の感想があった。 				
事業費	補助対象経費	201,700 円	補助金額	100,000 円	
評価	評価点数				
	低い	やや低い	普通	やや高い	高い
(1)東区らしさ (住みよい地域づくり)	1	2	3	4	5
(2)補助事業の公益性	1	2	3	4	5
(3)行政関与・ 補助の必要性	1	2	3	4	5
(4)補助の効果	1	2	3	4	5
合計	14 点				
地域力向上事業実施年度	22	23	24		
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善 ・ 3回実施済) <input checked="" type="checkbox"/> 終了				
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・現ヤマハ発動機ラグビー一部の清宮監督の講演会を開催し、スポーツ指導者等に体育・徳育に対するスポーツの役割、スポーツの大切さを再認識してもらおうという内容であり、スポーツ振興につながる事業である。 ・スポーツ指導者等が講演内容を踏まえて子どもたちに接し、講演を通じて感じたことを伝えることでコミュニケーションも生まれるため、講演内容が子どもたちにも波及していったこそ、この事業の効果が得られる。 				
区協議会					

助成事業 No.10

所属名 区振興課

事業名	団体名
大船渡市から学ぶ地域防災と大船渡市応援イベントの開催	大船渡応援イベント委員会

事業目的	東日本大震災の被災地である大船渡市と交流することで、地域防災力の強化に生かす。あわせて、大船渡市の復興支援イベントを行う。この事業を多くの地域の方々の協力により運営することで、地域の絆の強化にもつながる。					
対象	区民及び来訪者					
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・防災講座・写真展示 家具転倒防止等の防災グッズ、東日本大震災の被災写真を展示したり、大船渡の中学生による被災体験の報告会を開催した。また芸術家：山内清司さんによる「絆」をテーマとしたアートショーを実施。 ・大船渡市復興支援(大船渡さんまの炭火焼などの無料配布等) 					
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・開催日：10月14日(日) 会場：泰月院(西ヶ崎町) ・当日は約3,000人の来場者があり、大盛況であった。また事業実施にあたり、180名程度の地元住民がボランティアスタッフとして参加し、住民同士のつながりが築けた。 ・大船渡第一中学校と中郡中学校との橋渡しができ、交流が始まった。 					
事業費	補助対象経費	768,678 円	補助金額	360,000 円		
評価	評価点数					
		低い	やや低い	普通	やや高い	高い
	(1)東区らしさ (住みよい地域づくり)	1	2	3	4	5
	(2)補助事業の公益性	1	2	3	4	5
	(3)行政関与・ 補助の必要性	1	2	3	4	5
	(4)補助の効果	1	2	3	4	5
合計	16 点					
地域力向上事業実施年度	22	23	24	※25年度採用事業		
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善 ・ 3回実施済) <input type="checkbox"/> 終了					
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・大船渡市と交流し、地域防災の強化に役立てるとともに、復興支援もしようという内容であり、地域コミュニティづくり、安全安心な地域づくりに関する事業である。 ・地域の方々の協力により事業を実施し、絆が強まること、地域防災力の向上につながることを期待する。また、復興にはまだまだ時間がかかる。今回のイベントをきっかけとして、大船渡市との交流が継続・発展することを期待する。 					
区協議会						

助成事業 No.11

所属名 区振興課

事業名	団体名
有玉伝統文化継承事業（流鏝馬）	有玉伝統文化継承事業流鏝馬実行委員会

事業目的	約400年の歴史を持つ流鏝馬行事を実施し、伝統文化を多くの方に知ってもらおう。また、地域の伝統文化を次代を担う若者、子どもたちに継承する。					
対象	区民及び来訪者					
内容	流鏝馬行事の実施。					
成果	10月7日に開催した。三頭の馬を用いる元来の実施形態を復活させ、若衆三人が、一番の矢から三番の矢を的に向かって交互に射って勝敗を競った。有玉地区に伝わるこの流鏝馬行事は、徳川家康ゆかりの行事で、約400年にわたり伝えられている貴重な伝統文化である。この事業を実施したことで、伝統文化の継承だけでなく、地域住民のコミュニティづくりにも貢献できた。参加者は約2,000人。					
事業費	補助対象経費	357,200 円	補助金額	175,000 円		
評価	評価点数					
		低い	やや低い	普通	やや高い	高い
	(1)東区らしさ (住みよい地域づくり)	1	2	3	4	5
	(2)補助事業の公益性	1	2	3	4	5
	(3)行政関与・ 補助の必要性	1	2	3	4	5
	(4)補助の効果	1	2	3	4	5
合計	15 点					
地域力向上事業実施年度	22	23	24	※25年度採用事業		
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善 ・ 3回実施済) <input type="checkbox"/> 終了					
総合評価	<p>・約400年の歴史をもつ有玉地域文化の流鏝馬行事を再現し、継承していくことは文化振興事業であり、地域コミュニティづくりにもつながる事業である。</p> <p>・H24年度で地域力向上事業助成事業として3回の実施となった。H25年度は、積志地区の児童に、有玉地域に伝わる流鏝馬や相撲等の絵を描いてもらい、展示する内容が盛り込まれる等、内容がバージョンアップしており、子どもたちにもこれを機に興味をもってもらえることを期待する。</p>					
区協議会						

区企画事業 No.1

所属名 区振興課

事業名																																										
東区俳句の里づくり事業																																										
事業目的	東区を「俳句の里」と位置づけて、「十湖賞」俳句大会事業及び市内小・中学校、県内の高校への俳句啓発活動により、歴史と文化の香るまちづくりを推進するとともに、全国に東区を発信する。																																									
対象	市内小中学生、県内高校生、一般の部は全国を対象。																																									
内容	東区俳句の里づくり実行委員会の運営 第5回「十湖賞」俳句大会の開催 東区内小・中・高等学校俳句講座の開催 句碑めぐりツアーの開催 俳句啓発イベント「俳句はおもしろい！」の開催																																									
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・第5回「十湖賞」俳句大会の投句者数6,559人、投句数17,172句 ・東区内小中高校俳句講座 H24.6/20～10/2 延べ21日 (13小学校、41クラス、1,316人・6中学校、27クラス、868人、2高校・2クラス、22人)を開催した。 ・俳句啓発イベント「俳句はおもしろい！」(H24.7/29(日)、静岡文化芸術大学、入場者数:357人)を開催した。 ・句碑めぐりツアー(H24.9/29(日)、東区内句碑めぐり、参加者36人)を開催した。 ・表彰式とミニ講演会(高柳氏)の開催(H25.2/10(日)、浜松市総合産業展示館北館1号ホール) 俳句大会は、前回を上回る投句者数並びに投句数になった。また、区内の全小中高校で俳句の出前講座を開催し、俳句文化の裾野を広げるとともに、子どもたちが郷土を学ぶ良い機会となった。講座の講師には、市内俳句愛好家を活用することで、地域の絆づくりに貢献した。																																									
事業費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>決算額</th> <th>2,495,694 円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">評価</td> </tr> <tr> <td colspan="2">評価点数</td> </tr> <tr> <td>低い</td> <td>やや低い</td> <td>普通</td> <td>やや高い</td> <td>高い</td> </tr> <tr> <td>(1)東区らしさ (地域課題・地域資源)</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>(2)事業の公益性</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>(3)事業の効果</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>(4)経済性 (費用対効果)</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>18</td> <td>点</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	決算額	2,495,694 円	評価		評価点数		低い	やや低い	普通	やや高い	高い	(1)東区らしさ (地域課題・地域資源)	1	2	3	4	5	(2)事業の公益性	1	2	3	4	5	(3)事業の効果	1	2	3	4	5	(4)経済性 (費用対効果)	1	2	3	4	5	合計	18	点			
決算額	2,495,694 円																																									
評価																																										
評価点数																																										
低い	やや低い	普通	やや高い	高い																																						
(1)東区らしさ (地域課題・地域資源)	1	2	3	4	5																																					
(2)事業の公益性	1	2	3	4	5																																					
(3)事業の効果	1	2	3	4	5																																					
(4)経済性 (費用対効果)	1	2	3	4	5																																					
合計	18	点																																								
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ <u>拡大</u> ・ 改善) <input type="checkbox"/> 予算組替等 <input type="checkbox"/> 終了																																									
総合評価	<p>事業が継続して5回実施されてきたことにより、事業自体の認知度や関係機関(学校、関係団体等)との連携が深まってきている。事業の認知度をさらに向上させ、俳句を軸とした地域活性化を図るために、広報や運営体制の強化を図ると共に、事業の質を高め、参加者の満足度を上げる必要がある。</p> <p>そのために、教育をはじめ医療や福祉分野などを対象にした啓発事業を展開することにより、幅広い層に対する俳句の広がりをねらう。さらに、他事業との連携を進め、俳句を地域資源として積極的に活用する仕組みを研究する。</p>																																									
区協議会																																										

区企画事業 No.2

所属名 区振興課

事業名

グリーンカーテン普及啓発事業

事業目的	東区役所庁舎や区内施設にグリーンカーテンを設置することにより、夏季における事務室等の気温上昇の抑制と、来庁者等を通じて区民の環境意識の啓発を図る。				
対象	東区役所庁舎、老人福祉センター竜西荘、天竜・笠井・蒲・長上公民館				
内容	〈区役所〉 ・庁舎南壁面にグリーンカーテンを設置。 ・区民を対象に、設置方法や育て方の講習会を開催。 〈竜西荘及び公民館〉 ・グリーンカーテンの資材(苗及び土)を竜西荘、公民館に提供し、施設利用者や地域の方の協力を得て設置・育成。				
成果	区役所と多くの施設で実施したこと、新たに講習会を開催したことで、東区民の関心を高め環境意識向上に成果を上げた。 ・東区役所庁舎ではプランターの並びや植え方に工夫をするなど葉の密度が濃いグリーンカーテンが設置でき、遮熱効果があった。(5月5日～10月7日) ・グリーンカーテン講習会(開催日)5月27日(講師)緑のカーテン応援団 渡邊修一氏(参加者)区民13人 ・老人福祉センター竜西荘、天竜公民館、笠井公民館、蒲公民館、長上公民館では、6月の台風4号の影響でほとんどの苗が枯れてしまったが、独自に植え替えを行って生育させたところもあった。				
事業費	決算額	299,800 円			
評価	評価点数				
	低い	やや低い	普通	やや高い	高い
(1)東区らしさ (地域課題・地域資源)	1	2	3	4	5
(2)事業の公益性	1	2	3	4	5
(3)事業の効果	1	2	3	4	5
(4)経済性 (費用対効果)	1	2	3	4	5
合計	13 点				
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善) <input checked="" type="checkbox"/> 予算組替等 <input type="checkbox"/> 終了				
総合評価	節電が叫ばれる中、グリーンカーテンを実施する家庭や事業所も増えてきており、これまで実施してきた事業が定着し、区民に浸透してきている。 区庁舎ではプランターの配置や植え方を工夫することで、例年以上のグリーンカーテンとなった。H25年度も継続して実施していく。				
区協議会					

区企画事業 No.3

所属名 区振興課

事業名	
東区交通安全声かけ運動	

事業目的	交通事故多発区として、交通事故件数の増加に歯止めをかけるため、住民の交通安全に対する意識の高揚を図り、安全・安心な地域の形成を目指す。				
対象	東区内市民				
内容	交通安全サポーターズ倶楽部加入者への反射材・マグネットステッカーの配布 交通安全フェアの開催 コンビニ・スーパーマーケットなど商業施設におけるポスター掲出や店内放送による啓発活動				
成果	○サポーターズ倶楽部 新規加入者数 5,316人（平成25年3月31日現在） ○交通安全フェア 開催日：平成24年12月14日 開催場所：イオンモール浜松市野 開催内容：交通安全教室、与進幼稚園による交通安全宣言、音楽イベントなどのべ観客数：400名 ○商業施設における啓発活動 依頼施設：セブンイレブン 区内21店舗、遠鉄ストア区内3店舗、イオンモール浜松市野、イトーヨーカド浜松宮竹店 ○高齢者緊急交通安全対策：自治会、民生委員、老人クラブなどにおける反射材および啓発チラシの配付を実施（平成25年2月より） 反射材：7,000セット 啓発チラシ：10,000枚				
事業費	決算額	2,924,565 円			
評価	評価点数				
	低い	やや低い	普通	やや高い	高い
(1)東区らしさ (地域課題・地域資源)	1	2	3	4	5
(2)事業の公益性	1	2	3	4	5
(3)事業の効果	1	2	3	4	5
(4)経済性 (費用対効果)	1	2	3	4	5
合計	17 点				
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容の見直し（ 縮小 ・ 拡大 ・ 改善 ） <input type="checkbox"/> 予算組替等 <input type="checkbox"/> 終了				
総合評価	啓発活動においては、一定の評価が出来るものの、目に見える事業効果が把握できない。特に、高齢者に対して自治会や老人クラブに対する啓発を強化しているが、区内の高齢者に対して、十分ではないと考える。 今後は、浜松東警察署等の関係団体と連携しながら、啓発活動の実施方法について、検討・改善する必要がある。 東区における交通事故件数の増減は、社会状況に影響されるものであり、また、即効性のある事業はないが、水際で防ぐため、あらゆる年代に対する啓発活動を実施する中で、交通弱者である子どもと高齢者に対して、啓発活動を強化していく。また、自転車の交通事故を防ぐため、中高生を対象とした啓発活動の充実が必要である。				
区協議会					

区企画事業 No.4

所属名 健康づくり課

事業名	
健康力アップ in 東区	

事業目的	区内の食品関連事業者と協働で幅広い年齢層へ健康情報の発信し、食生活、口腔衛生、運動といった生活習慣が大切であることを、区民が楽しみながら健康づくりの情報を得る機会とする。
対象	一般市民
内容	区内の食品を取り扱う3店舗(マックスバリュ浜松和田店・イオン浜松市野店・イトーヨーカドー浜松宮竹店)においてイベントを実施した。 具体的内容は下記のとおりである。 ①健康スタンプラリー ②野菜350gを当てようクイズ ③子どもむけ野菜クイズ ④血圧測定や健康クイズ ⑤歯科クイズ ⑥食育ポスター優秀作品提示 ⑦食育ミニレシピの配布とPOPの提示 ⑧アンケート調査
成果	店舗と協働で健康づくり情報を発信することができた。一般市民にも広く健康保持増進や生活習慣病予防について効果的に啓発できた。健康度が向上することで地域に活力が生まれ、その結果、医療費の抑制につながる一助となったと考えられる。 【マックスバリュ浜松和田店】 6月16日(土) 延人数 535人 【イオン浜松市野店】 6月23日(土) 延人数 1,138人 【イトーヨーカドー浜松宮竹店】 6月27日(水) 延人数 311人

事業費	決算額	258,632 円
-----	-----	-----------

評価	評価点数				
	低い	やや低い	普通	やや高い	高い
(1)東区らしさ (地域課題・地域資源)	1	2	3	4	5
(2)事業の公益性	1	2	3	4	5
(3)事業の効果	1	2	3	4	5
(4)経済性 (費用対効果)	1	2	3	4	5
合計	16 点				

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ <u>改善</u>) <input type="checkbox"/> 予算組替等 <input type="checkbox"/> 終了
--------	--

総合評価	
------	--

区内の食品を取り扱う大型店舗と協働で取り組むことで、老若男女幅広く一般市民に健康づくりの普及啓発を実施することができた。また、健康づくりに関心の低い市民に対しても、イベントという形で身近で気軽に伝達することができたため、健康度の底上げを図るのにも効果的であったと思う。
生活習慣病予防の対策のためにも、広く市民に対し健康づくりに関心をもってもらい健康度の向上が図られるよう、限られた予算と人工の中で魅力的な取り組みが実施できるよう店舗等と協働で引き続き実施していきたい。

区協議会	
------	--

区企画事業 No.5

所属名 区民生活課

事業名	
劇団たんぽぽ演劇公演	

事業目的	東区に本拠地をおく「劇団たんぽぽ」の生の演劇を鑑賞することは、文化振興に役立つことはもちろん、年長児・小学生とその家族及び高齢者を主な対象者とするにより、演劇を通して子どもたちの情操教育と高齢者とのふれあいの場となるため。				
対象	東区区民を中心とした浜松市民全般				
内容	劇団たんぽぽの演劇公演を開催した。 演目:ズッコケ妖怪大図鑑 日程:平成24年10月14日(日) 午前10時30分～、午後1時30分～の2回公演 会場:天竜公民館附設体育館				
成果	来場者:午前10時30分の部 211人 午後1時30分の部 197人 各300人の募集人員を満たさなかったが、子ども専用観劇ゾーンや高齢者等を対象にしたイス席などをH24年度設置。来場者は楽しんで観劇でき、共有の話題また感動を与えられることができた。 アンケートの実施及び結果(参加家族1枚 回答数 147) H25年度の公演希望 やった方がいい 139 やらない方がいい 0 わからない 8 (意見) ・劇団たんぽぽを観るのは自分が小学生の時以来でした。我が子と観られる機会をつくっていただいてうれしかった。 ・昔から歴史ある浜松の文化劇団を大切にしてほしい。				
事業費	決算額	978,255 円			
評価	評価点数				
	低い	やや低い	普通	やや高い	高い
(1)東区らしさ (地域課題・地域資源)	1	2	3	4	5
(2)事業の公益性	1	2	3	4	5
(3)事業の効果	1	2	3	4	5
(4)経済性 (費用対効果)	1	2	3	4	5
合計	16 点				
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善) <input type="checkbox"/> 予算組替等 <input type="checkbox"/> 終了				
総合評価	・東区の地域資源を活用した事業であり、H25年度も劇団たんぽぽの協力を得る中で事業を実施したい。 ・演目の関係から東区内での公演可能な施設が公民館附設体育館に限定されてしまう。 ・幅広い世代の方に観劇してもらうためのPR方法等の検討が必要である。				
区協議会					

区企画事業 No.6

所属名 社会福祉課

事業名
東区地域福祉講演会

事業目的	昨今、核家族や少子化の進行により、家庭や地域における子育て機能の低下が懸念され、子どもや子育て家庭を社会全体で支援していくが必要になってきています。地域住民同士のつながりや関係機関・団体と連携して、身近な地域でできる子育て支援や子どもの成長を支える地域づくりのために、講演会を開催し、地域全体で考える機会を提供するとともに、関係機関が集まり、問題を共有できるネットワークづくりにも役立たせる。				
対象	子育て中の親子、地区社協関係者、民生委員児童委員、一般市民 等				
内容	「子育てにやさしいコミュニティ作り」をテーマに、保育園長の講師による講演会を開催				
成果	子育て中の親子、地区社協関係者、民生委員児童委員、一般市民などの参加により、身近な地域でできる子育て支援や子どもの成長を支える地域づくりなどを学び携わる関係者や関係機関の連携が強まった。 開催日：平成24年12月15日(土)午後1時20分～午後3時30分 会場：浜松市総合産業展示館北館 4階 1号ホール 参加者：216名				
事業費	決算額	280,000 円			
評価	評価点数				
	低い	やや低い	普通	やや高い	高い
(1)東区らしさ (地域課題・地域資源)	1	2	3	4	5
(2)事業の公益性	1	2	3	4	5
(3)事業の効果	1	2	3	4	5
(4)経済性 (費用対効果)	1	2	3	4	5
合計	15 点				
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ <u>改善</u>) <input type="checkbox"/> 予算組替等 <input type="checkbox"/> 終了				
総合評価	平成20年度から「地域福祉講演会事業」として実施してきた。 H25年度以降においても、事業目的達成のため「本事業」と「地域福祉に携わる関係諸機関とのネットワークの強化」は必要であるため、地域福祉活動を学び区内の地域福祉の充実をめざして本事業を活用したい。 今後も地域住民の多くの参加を目指し、地域における身近な課題をテーマとするなど、行政の関わりを含め検討していきたい。				
区協議会					

区企画事業 No.7

所属名 区民生活課

事業名	
区民ギャラリー事業	
事業目的	東区には「自然や風景」「歴史や文化」「農林水産物」「工業製品」など多くの地域資源があり、これに取り組む人がいる。これを地域の宝物とし「見つけだし」「見せる(魅せる)」ことを目的とする。
対象	来庁舎等一般
内容	市民ホールで区内の資源と人を紹介する展示会を実施した。 ・7月17日～7月31日 東区笠井町在住の静岡県技能マイスターである鈴木真司さんの、昭和44年5月に内閣総理大臣表彰を受賞された作品「かげろう」(建具)をはじめとした作品の展示 ・12月18日～12月28日 東区天王町在住の鈴木正一さんの「はままつ笠井織」の、ものづくり紹介展示
成果	東区内の大変貴重であるが、まだあまり知られていない人的・物的地域資源を広く市民の方々に紹介することができた。
事業費	決算額 176,316 円
評価	評価点数
	低い やや低い 普通 やや高い 高い
(1)東区らしさ (地域課題・地域資源)	1 2 3 4 ⑤
(2)事業の公益性	1 2 3 ④ 5
(3)事業の効果	1 2 3 ④ 5
(4)経済性 (費用対効果)	1 2 3 4 ⑤
合計	18 点
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善) <input checked="" type="checkbox"/> 予算組替等 <input type="checkbox"/> 終了
総合評価	市民ロビーでの展示企画については、本庁・区役所各課および地域力向上事業等による市民からの依頼も多く、また、選挙等による使用もあり、会場を確保することが難しくなっているが、今後は、区民からの発意による展示や広報はままつ東区ページとの連携等、実施方法について検討していきたい。
区協議会	

区企画事業 No.8

所属名 区振興課

事業名
区役所花いっぱい事業

事業目的	区役所の花壇に花を植える事業を実施して、区役所の景観を整えることで、区民が立ち寄りやすい区役所、心なごむ区役所にする。
対象	一般
内容	ボランティアの協力を得て、区役所敷地内の花壇に、花の苗を植栽。
成果	区役所南側駐車場中央の花壇に季節の花が絶えることなく咲き、区役所の景観向上に役立った。 ・協力をお願いした「長上花の会」から会員約10名の方が参加し植栽を行った。また、雑草取りなどの手入れも毎月協力いただいた。 1回目 5月27日 午前 マリーゴールド、アゲラタム、サルビア等 1,000株 2回目 12月8日 午後 バンジー、ノースポール等1,000株

事業費	決算額	180,075 円
-----	-----	-----------

評価	評価点数				
	低い	やや低い	普通	やや高い	高い
(1)東区らしさ (地域課題・地域資源)	1	2	3	4	5
(2)事業の公益性	1	2	3	4	5
(3)事業の効果	1	2	3	4	5
(4)経済性 (費用対効果)	1	2	3	4	5
合計	13 点				

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善) <input checked="" type="checkbox"/> 予算組替等 <input type="checkbox"/> 終了
--------	---

総合評価	<p>駐車場の花壇に色とりどりの花々が咲き、明るい雰囲気となった。来庁者にも喜んでいただけたと思われる。長上花の会との協働により、一年を通じて花壇を美しく管理できたことは、今後につなげていきたい。</p>
------	--

区協議会	
------	--

区企画事業 No.9

所属名 区民生活課

事業名

第4回東区長杯キンボール大会実施事業

事業目的	東区全域で楽しめるスポーツ大会を開催することで、軽スポーツの普及と相互の親睦を深め、体力と健康の増進を図る。またスポーツを通じて区民の一体感を深めることを目的とする。また、区外との交流も積極的に行い、区民の生活環境の向上を目指す。				
対象	小学生以上のチーム単位(小学生低学年の部、男女別小学生高学年の部、一般男女混成の部)				
内容	第4回東区長杯キンボール大会の開催 … 2月17日開催 41チーム、345人の参加 キンボール教室の開催 … 出前講座を含めて1月までに8回開催し、423人の参加 キンボール審判講習会の開催 … 4回開催し、171人の参加、内1回は指導者資格講習会として、普及活動を充実させた。 キンボール紹介コーナーを設置 … 9月末から10月にかけて2週間、市民ロビーにて開催、約50人の参加				
成果	ルールの統一と審判技術の向上をめざして、今年度初めて、キンボール協会に講師を依頼し、指導者講習会を開催し、普及活動の人材を育成した。29名が指導者認定を受け、今後の活躍が期待できる。 ・キンボール大会参加チーム数 41チーム(H23年度は38チーム) また、実技のみではなく、ロビーでの普及活動も取り入れ、教室等に足を運ばない区民にもアピールできた。				
事業費	決算額	600,000 円			
評価	評価点数				
	低い	やや低い	普通	やや高い	高い
(1)東区らしさ (地域課題・地域資源)	1	2	3	4	5
(2)事業の公益性	1	2	3	4	5
(3)事業の効果	1	2	3	4	5
(4)経済性 (費用対効果)	1	2	3	4	5
合計	16 点				
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ <u>拡大</u> ・ 改善) <input type="checkbox"/> 予算組替等 <input type="checkbox"/> 終了				
総合評価	区内はもとより、区外へのキンボールの普及が図られ、東区のキンボール大会が広く浸透されつつあり、区内住民のスポーツを通じての充実感が図られている。				
区協議会					

区企画事業 No.10

所属名 区振興課

事業名	技術の継承「バイクに見るものづくりのまち浜松」
-----	-------------------------

事業目的	「ものづくりのまち浜松」の技術の高さをPRし、多くの方に再認識してもらうことが、浜松の技術を誇りに思うことにつながる。またその思いが「ものづくりのまち浜松」の次の世代を担う若者の育成につながる。				
対象	一般市民				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿8時間耐久ロードレースに参加したレース車体に使用されている部品のうち、市内、特に東区で製造等されている部品の展示を説明する。 ・学生などが鈴鹿8時間耐久レースへの参加を通して感じた「ものづくり」への思いを写真やコメント等で伝える。 ・バイクに施されている安全対策を展示し、速さの追求だけではない工夫を紹介する。 				
成果	<p>「鈴鹿8耐」は、完走率3割という難易度。大企業の支えもない環境ながら、高い技術力でマシンの耐久性を高め、8時間193周の長丁場を完走した。</p> <p>主要なパーツやタイヤは市内の中小企業から集めた。展示したマシンや部品の数々は手で触れることができ、レースに関わったメカニックや工場の技術をうかがうことができた。「ものづくりのまち」「バイクのまち浜松」をPRできた。</p> <p>展示期間:8月3日～19日 会場:東区役所市民ホール 来場者:約390人</p>				
事業費	決算額	100,000 円			
評価	評価点数				
	低い	やや低い	普通	やや高い	高い
(1)東区らしさ (地域課題・地域資源)	1	2	3	4	5
(2)事業の公益性	1	2	3	4	5
(3)事業の効果	1	2	3	4	5
(4)経済性 (費用対効果)	1	2	3	4	5
合計	12 点				
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善) <input type="checkbox"/> 予算組替等 <input checked="" type="checkbox"/> 終了				
総合評価	<p>東区内の事業者を紹介する事業として、地域産業の活性化につながる事業である。</p> <p>事業内容については、展示時期や展示内容、展示場所などを再検討するとともに、伝統産業や地域特産などを取り上げることで事業効果を高めることができる。</p>				
区協議会					

区企画事業 No.11

所属名 健康づくり課

事業名	歌と音と人をつなぐコンサート 東区版
-----	--------------------

事業目的	地域で活動しているヘルスポランティアの活動成果を発表するコンサートを開催し、幅広い年代の方にヘルスポランティアの活動を知ってもらうことで、新たな参加者を増やし各会の活性化を図る機会とする。				
対象	東区住民				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・発表団体による演奏(スコップ三味線、ハンドベル、トーンチャイム、歌体操など)。 ・参加者と楽しめる童謡や懐メロなどの発表。 				
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・開催日:10月21日(日) 会場:浜松市総合産業展示館北館1号ホール 参加人数:160名(子ども5名) ・行楽日和と各地でのイベント満載の中、ボランティアによるロコミの参加が多かった。 ・発表団体が楽しく生き生きと発表する姿が見られ、「次回に向けてもっと練習して、さらに上を目指したいね」と前向きな声が聞かれた。また、来場者のコメントでは、「舞台と会場が一体化してとても楽しかった。」「皆さんの元気なパワーに圧倒された。」という声が聞かれた。また、「各地区のボランティアさんの活躍が見れてよかった。」と、ヘルスポランティアの活動周知によい機会となった。 ・東区内で初めてヘルスポランティアによるコンサートを開催し、仲間意識や絆が生まれ、「次回も東区住民を対象に何か事業を企画したい」と、会の活性化につながった。 				
事業費	決算額	190,000 円			
評価	評価点数				
	低い	やや低い	普通	やや高い	高い
(1)東区らしさ (地域課題・地域資源)	1	2	3	4	5
(2)事業の公益性	1	2	3	4	5
(3)事業の効果	1	2	3	4	5
(4)経済性 (費用対効果)	1	2	3	4	5
合計	15点				
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善) <input checked="" type="checkbox"/> 予算組替等 <input type="checkbox"/> 終了				
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査を実施していないため、次回はアンケート調査を実施し参加者のニーズを知る必要がある。 ・対象者として地域の子どもたちも含まれていたが参加が少なかった。子どもたちが主体となるような工夫が必要だった。日ごろから地域の保育園・幼稚園と連携をしていく必要がある。 ・地域には食育ボランティアも活動していることから、ボランティアと協働で事業企画することで、会の活性化や地域の活性化につながると考えられる。今後は食育ボランティアと接点をもって活動していくことを検討する。 				
区協議会					

区企画事業 No.12

所属名 区民生活課

事業名	「東区・家康公ゆかりの里」推進事業
-----	-------------------

事業目的	「出世の街・浜松」のシンボルである浜松城や天竜区の二俣城(信康ゆかりの地)、北区の井の国(井伊直政公のふるさと)と連携を取って事業を展開。 H24年度は、鈴木家を中心とした積志地区において、市民協働による家康公ゆかりの地域資源を掘り起こすことにより、地域の活性化を図り、全国にPRできる「出世の街・浜松」の一翼を担うことを目的とする。				
対象	一般				
内容	歴史講演会の開催(11月21日(水) 19:00~) まちづくりワークショップの開催(10月2日、11月6日、12月4日、1月8日、2月5日、3月5日) 鈴木家を中心としたまち歩き(3月24日実施) 資源解説板の設置(7基、3月設置完了) 出世の街ののぼり旗の掲揚				
成果	歴史講演会は、東区の歴史・文化を地域資源として活用して展開してきた実績に賛同していただいた著名な先生を低予算で依頼することができ、入場者数500名を超える方々に聴講いただけた。まちづくりワークショップでは、参加者は少人数であるが、地域の歴史に大変詳しい方やまちづくりに関心をお持ちの方の参加を得られた。まち歩きは、中郡町の鈴木家屋敷から笠井新田の十七夜観音堂までのコースで、「阿茶の局の散歩道」というタイトルで開催した。ワークショップの中でまち歩きコースの作成、確認、下見を行った。参加者とスタッフ合わせて40名で、イベントを開催し、運営は、ワークショップ参加者を中心に行なった。資源解説板については、ワークショップで掲載の原案を作成し、設置場所の神社・仏閣等の所有者、責任者の方々との調整を行った。その際には、ワークショップ参加者の協力もあり、スムーズに調整ができ、7箇所に設置を行なうことができた。				
事業費	決算額	1,088,000 円			
評価	評価点数				
	低い	やや低い	普通	やや高い	高い
(1)東区らしさ (地域課題・地域資源)	1	2	3	4	5
(2)事業の公益性	1	2	3	4	5
(3)事業の効果	1	2	3	4	5
(4)経済性 (費用対効果)	1	2	3	4	5
合計	18 点				
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善) <input type="checkbox"/> 予算組替等 <input type="checkbox"/> 終了				
総合評価	今回の事業を実施したことで、地域に家康公ゆかりの里というキーワードでのまちづくりの機運が高められた。実際に、積志地区では、民間事業者が主催する家康公にまつわる講座等の開催が行われ、また、地元の市民活動団体により、旧鈴木家屋敷の公開等が開催された。 今後は、そういった民間事業者や市民活動団体との連携や、地域住民をさらに巻き込んだ事業を展開し、家康公ゆかりの里というテーマをさらに強調したまちづくりを行っていく。 活動地域についても、H24年度に重点的に行なった積志地区だけではなく、他の地区へも広げていく。また、東区で行なわれている他の事業との連携を図りつつ、区全体を盛り上げていく事業へと発展させていく。 また、今回設置した資源解説板を活用した事業や小中学生への啓発などへも展開していく必要がある。				
区協議会					

区企画事業 No.13

所属名 区振興課

事業名
東区防災対策アクションプラン

事業目的	「災害を知る」ための広報活動を実施し、災害についての知識を深めてもらう。また、今後、各家庭に配布される「区版避難行動計画」の活用促進を図るPR活動を実施し、計画が各家庭で効果的に活用され、災害に備えるとともに命を守る態勢づくりに役立たせる。				
対象	一般				
内容	1 防災情報チラシの作成 作成部数 4,000部 2 防災広報ブースの設置(区役所) 設置期間:平成25年3月18日(月)から 3 街頭キャンペーンの実施 開催日:3月5・6日 会場:イオンモール浜松市野				
成果	1 防災情報チラシの作成 街頭キャンペーン及び出前講座等において配布することで、東区の災害特性や避難所等を周知することができた。 配布数:①街頭キャンペーン 700枚 ②出前講座等 500枚 2 防災広報ブースの設置(区役所) 区役所内(市民ホール)に災害時に役に立つ物品や家具の転倒防止グッズ等を展示する「防災啓発ブース」を設置し、各家庭でできることから実施するよう周知することができた。 3 街頭キャンペーンの実施 防災・減災についてのパネル等の展示や地震体験車及びブスモークハウス(東消防署と連携実施)による体験コーナーを設置して啓発することができた。 地震体験車体験者数:298人				
事業費	決算額	540,035 円			
評価	評価点数				
	低い	やや低い	普通	やや高い	高い
(1)東区らしさ (地域課題・地域資源)	1	2	3	4	5
(2)事業の公益性	1	2	3	4	5
(3)事業の効果	1	2	3	4	5
(4)経済性 (費用対効果)	1	2	3	4	5
合計	17 点				
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善) <input checked="" type="checkbox"/> 予算組替等 <input type="checkbox"/> 終了				
総合評価	防災・減災に関わる啓発事業は、継続して実施する必要がある。 ・地震体験車等を体験された方は、家具転倒防止の対策などの重要性を理解していただいたため、今後も、地震体験車を有効に活用したい。 ・地域(学校・自治会・自主防災隊・民生委員等)と連携し多くの区民へ周知できる仕組みを構築しなければならない。				
区協議会					

区企画事業 No.14

所属名 区振興課

事業名	浜松市東区観光PR冊子「東の細道」作成事業
-----	-----------------------

事業目的	東区の地域資源を「出世」「街道」「俳句」という視点から見つめた観光PR冊子を作成・配布し、俳句の里づくり事業や歴史街道文化振興事業などにより蓄積した地域資源を有効に活用し、東区の魅力を広く周知する。				
対象	一般				
内容	浜松城や家康公ゆかりの地、東海道、姫街道等を日本を代表する若手俳人が訪れ、句を詠んで、「俳人の視点」から東区を紹介する観光PR冊子の作成・発行。				
成果	観光冊子「東の細道」を10,000部製作し、東区内の協働センターや図書館に配架するとともに、近隣市町にある「道の駅」に配架し、市内をはじめ、周辺市町において観光という視点で東区をアピールした。さらに、静岡県観光協会に協力を依頼し、静岡県観光協会(静岡市)と東京・名古屋・大阪にある観光案内所に配架することで、都市圏へのアピールを実施した。今回の冊子製作に協力をいただいた若手俳人には、自ら周知活動を実施してもらい、俳句界においての東区の知名度アップと俳句大会などの事業紹介を依頼した。				
事業費	決算額	900,000 円			
評価	評価点数				
	低い	やや低い	普通	やや高い	高い
(1)東区らしさ (地域課題・地域資源)	1	2	3	4	5
(2)事業の公益性	1	2	3	4	5
(3)事業の効果	1	2	3	4	5
(4)経済性 (費用対効果)	1	2	3	4	5
合計	18 点				
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善) <input type="checkbox"/> 予算組替等 <input checked="" type="checkbox"/> 終了				
総合評価	今回の冊子を活用し、東区の知名度を上げるとともに、俳句の里づくり事業の周知活動へつなげる必要がある。今回協力をいただいた若手俳人は、今後の俳句界を担う人材であるため、継続的なつながりを維持し、今後の事業展開に活用することが必要である。また、第2弾、第3弾と節目(区政10年等)発行をすることで、冊子の質を高め、観光資源を発掘・創造していける事業展開を検討する。				
区協議会					

区企画事業 No.15

所属名 健康づくり課

事業名	
生活習慣病予防のための健康展	
事業目的	市の国保の医療費や健診結果の分析を区民に知ってもらい、特定健診・がん検診の受診率アップと、生活習慣病予防の取り組みの機会とする。 3月1日～8日の「女性の健康週間」に併せて、女性の健康に関するコーナーを併設し、女性の健康について知ってもらう機会とする。
対象	一般
内容	・市民ホールで特定健診の結果分析、東区の健康特徴を掲示する。パネル展示、パンフレット配布、DVDにて生活習慣病の予防を啓発する。特定健診とがん検診の受診の勧奨をする。(女性の健康コーナーも併設) ・区内5公民館で「特定健診・がん検診を受けて生活習慣病を予防しよう」ポスターを掲示。(3月1日～31日)
成果	開催期間:3月4日～8日。会場:東区役所市民ホール。来場者数:94名(生活習慣ふり返りチェックシートの配布数でカウント) ・区役所利用者がホールの「健康展」に気づいて立ち寄っていかれた。 ・浜松市、東区の健康特徴を提示することで、身近な健康問題が実感でき、より健康生活への取組みが活性化される効果が望まれる。 ・公民館でポスターの掲示をすることで、区役所利用者のみならず、多くの区民への周知となった。
事業費	決算額または執行見込み額 230,764 円
評価	評価点数
	低い やや低い 普通 やや高い 高い
(1)東区らしさ (地域課題・地域資源)	1 2 3 ④ 5
(2)事業の公益性	1 2 ③ 4 5
(3)事業の効果	1 2 3 ④ 5
(4)経済性 (費用対効果)	1 2 ③ 4 5
合計	14 点
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善) <input checked="" type="checkbox"/> 予算組替等 <input type="checkbox"/> 終了
総合評価	H25年度は地域力向上事業としての「健康展」の予定はないが、東区役所市民ホールで「世界禁煙週間」「健康増進普及月間」「がん受診率向上月間」「女性の健康週間」の啓発として展示を開催していく予定。
区協議会	

区企画事業 No.16

所属名 区振興課

事業名	～人と人 心ふれあう 東区～ 教育講演会
-----	----------------------

事業目的	近頃、子どもの教育における様々な問題が取り沙汰されている。そこで講演会を開催し、現状を見つめなおすとともに次世代を担う若者が健やかに成長するために何をすべきか、問題を打破するきっかけとする。				
対象	一般				
内容	社団法人 静岡県私学教育振興会常務理事の松村龍夫先生を講師に迎え、「生きる～親として人として(子育て論)～」をテーマに講演会を開催した。 開催日：平成25年3月20日 会場：浜松市総合産業展示館北館4階 1号ホール				
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・松村先生ご自身の生い立ちや教師としての実体験に基づいた教育論を、巧妙な話術で熱く語りかけてくれ、参加者の心に深く残る講演会となった。 ・参加者アンケートには、「非常に有意義なお話をお伺いできた。」「またご講演の機会を…」等々、子どもの健やかな成長のために何をすべきか、教育に対する想いを新たに、次の講演会を心待ちにしている回答が多く見られた。 ・参加人数：230人 				
事業費	決算額	102,263 円			
評価	評価点数				
	低い	やや低い	普通	やや高い	高い
(1)東区らしさ (地域課題・地域資源)	1	2	3	4	5
(2)事業の公益性	1	2	3	4	5
(3)事業の効果	1	2	3	4	5
(4)経済性 (費用対効果)	1	2	3	4	5
合計	16 点				
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状 <input type="checkbox"/> 事業内容の見直し(縮小 ・ 拡大 ・ 改善) <input type="checkbox"/> 予算組替等 <input checked="" type="checkbox"/> 終了				
総合評価	・参加者募集期間が短いこともあり、参加者は予想を少し下回っていたものの、参加者から好意的なご意見や感想を多くいただいた。 ・この事業の効果を数値化することは難しいが、参加者がその周囲の方々にも講演の内容を伝え、まず個人ができることから実践し、家庭・地域・学校等が協力して取り組んでいくことを期待している。				
区協議会					



区協議会の開催日程（5月）について

区協議会が、次のとおり開催されます。

協議会名	回数	日時	場所	会議内容(予定)	傍聴定員	問合せ先
中区協議会	第2回	5月24日(金) 13時30分～	浜松市役所 2階 21会議室	・(諮問)新市建設計画について ・地域課題について ・その他	6人程度 (先着順)	中区役所 区振興課 TEL:457-2210
東区協議会	第2回	5月23日(木) 13時30分～	東区役所 3階 31、32会議室	・(諮問)新市建設計画について ・(協議)地域力向上事業の事後評価について ・地域課題について ・その他	10人程度 (先着順)	東区役所 区振興課 TEL:424-0115
西区協議会	第2回	5月29日(水) 13時30分～	西区役所 3階 大会議室	・(諮問)新市建設計画について ・平成24年度 地域力向上事業の事後評価について ・その他	5人 (先着順)	西区役所 区振興課 TEL:597-1112
南区協議会	第2回	5月22日(水) 13時30分～	南区役所 3階 大会議室	・(諮問)新市建設計画について ・地域課題について ・その他	10人 (先着順)	南区役所 区振興課 TEL:425-1120
北区協議会	第2回	5月23日(木) 15時30分～	北区役所 3階 31、32会議室	・(諮問)新市建設計画について ・地域課題について ・その他	5人 (先着順)	北区役所 区振興課 TEL:523-1168
浜北区協議会	第2回	5月23日(木) 13時30分～	浜北区役所 3階 大会議室	・(諮問)新市建設計画について ・地域課題について ・その他	10人 (先着順)	浜北区役所 区振興課 TEL:585-1141
天竜区協議会	第2回	5月28日(火) 14:00～	天竜区役所 2階 21、22会議室	・(諮問)新市建設計画について ・地域課題について ・その他	5人程度 (先着順)	天竜区役所 区振興課 TEL:922-0013

*傍聴の申し込みは、各区役所区振興課へお問い合わせください。